



幸せってどう分析するの？ ～ LWC指標分析 ～

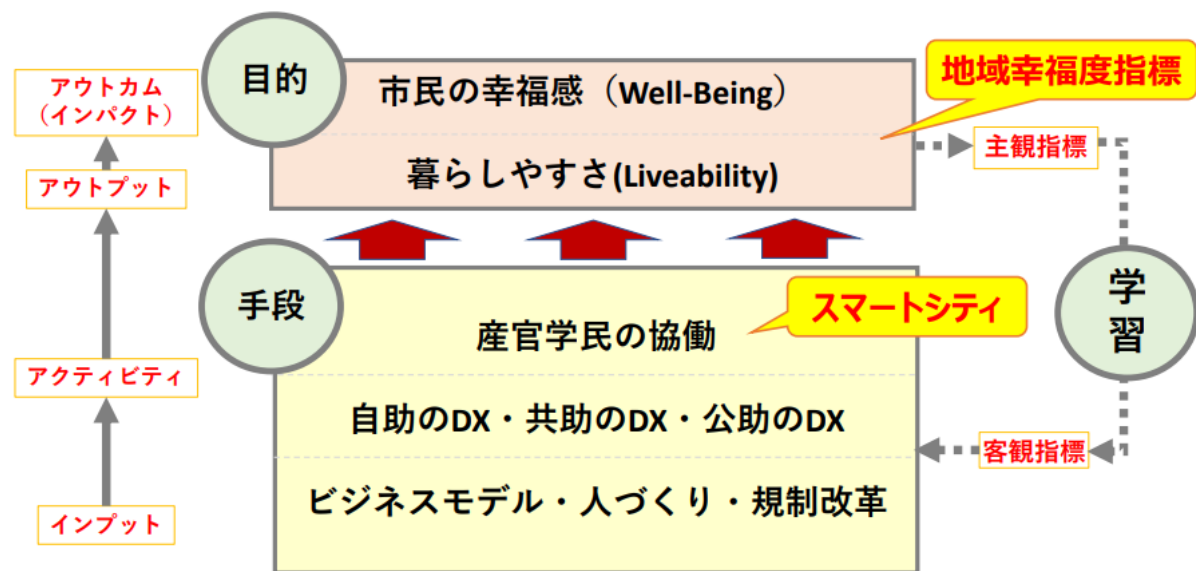
日本電気株式会社

LWC指標分析にいたる背景

- ・ デジタル田園都市国家構想でLWC指標の計測が一部要件化
- ・ 慶應義塾大学 前野教授とLWC指標に関する共同研究を実施



デジタル田園都市国家構想



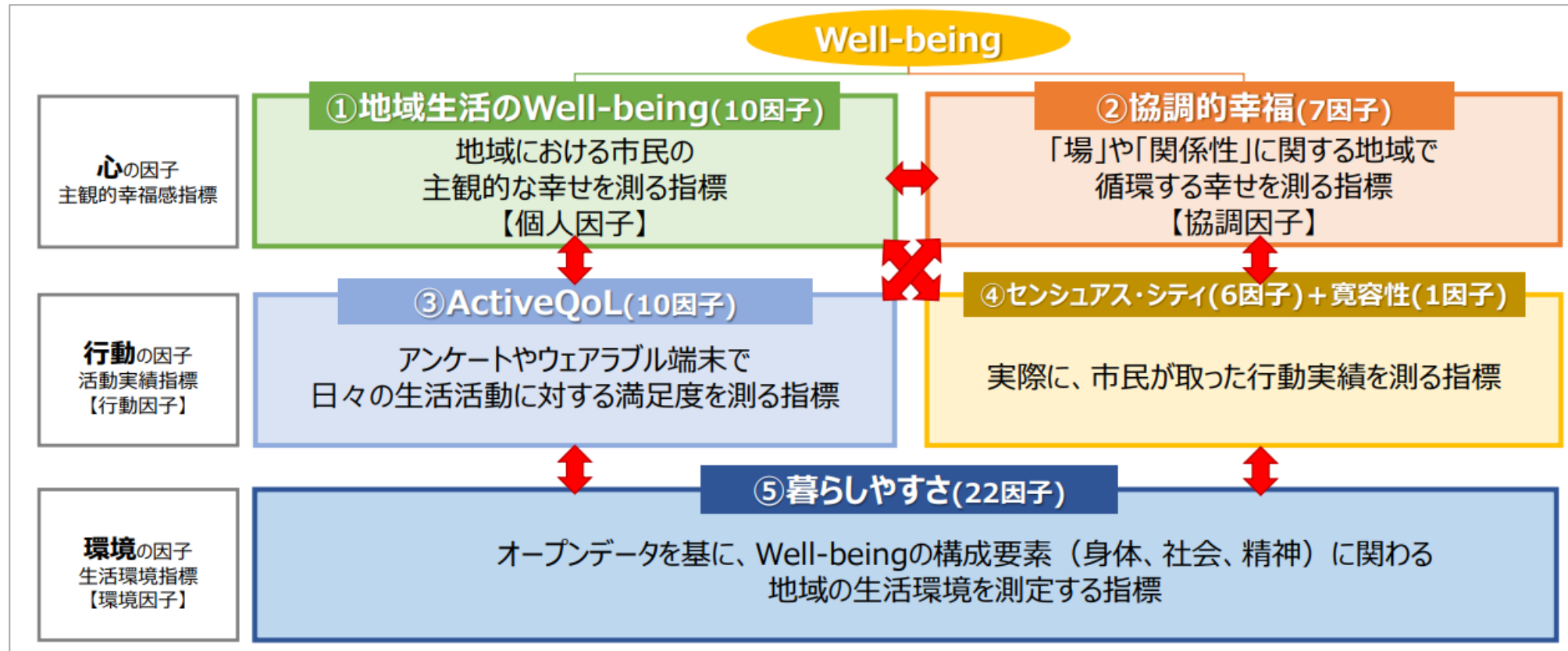
地域幸福度(Well-Being)指標を活用したスマートシティのロジックモデル

引用: https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_denen/dai2/siryou2-1.pdf

引用: 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度(Well-Being)指標 利活用ガイドブック」

Well-Being指標の概要 (LWCI:Liveable Well-Being City指標)

- ・ 主観/客観データを活用し、市民の「暮らしやすさ」と「Well-Being」を数値・可視化する
- ・ Well-Beingに関する専門家によって定義された全5つの指標で構成されている



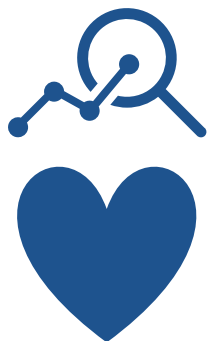
引用：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「Liveable Well-Being City指標」
※2022年に掲載されたLWC指標に基づき、本研究ではアンケート収集と分析を実施

分析および施策立案にいたるステップ

4つのステップを経て幸福度向上につながる施策を立案する

1

幸福度の要因抽出



2

まちの比較



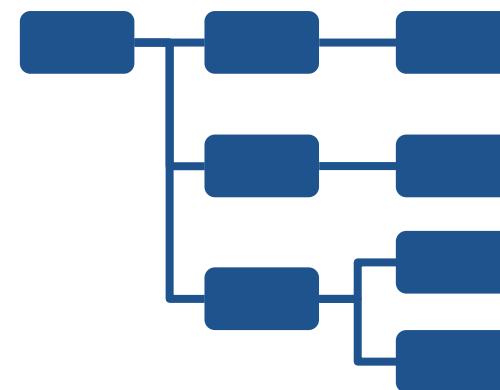
3

幸福度向上
ストーリー検討



4

施策立案
ロジックモデル作成



幸福度の要因抽出

1

幸福度の要因
抽出

2

まちの比較

3

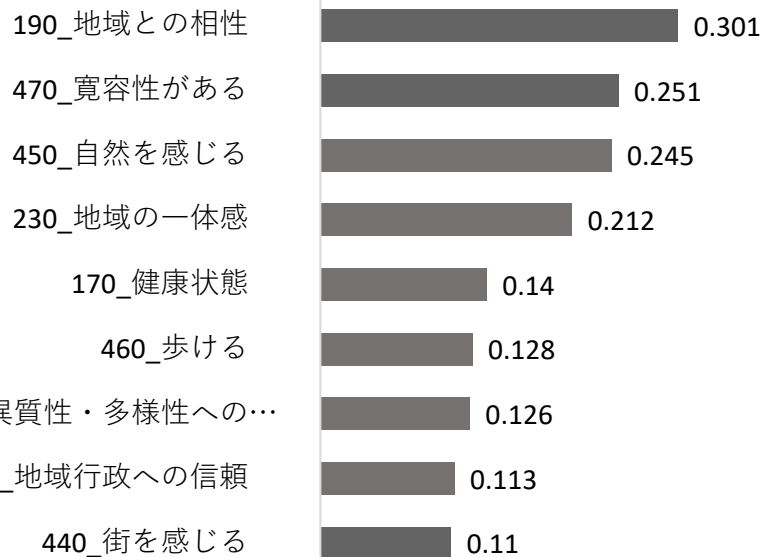
幸福度向上
ストーリー検討

4

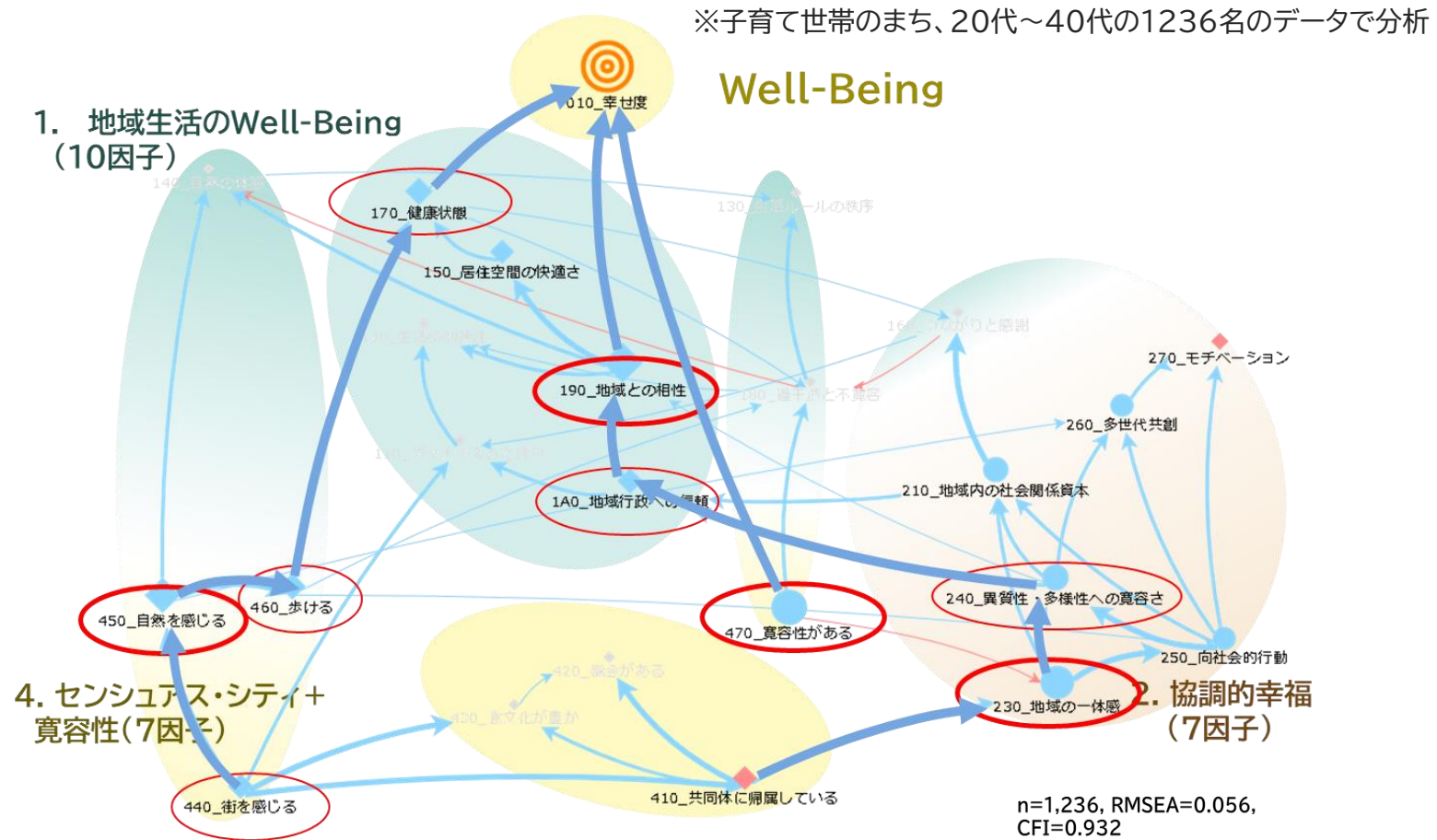
施策立案
ロジックモデル
作成

「幸福度」の主要因を特定し、それに影響する周辺要因の抽出と因果モデルを作成する

「幸福度」要因ランキング (Top10)



NECの因果分析AI技術
causal analysis



まちの比較

1

幸福度の要因
抽出

2

まちの比較

3

幸福度向上
ストーリー検討

4

施策立案
ロジックモデル
作成

- ・今回は全国と「子育て世帯のまち」の主要因を比較
- ・子育て世帯のまちでは、多様性・多世代や行政への信頼が上位にランキングされた

※全国と子育て世帯のまち、20代～60代の各2060名のデータで分析

全国平均		「全国」 ランキング	子育て世帯のまち		全国→子育て ランキング
keyFactor			keyFactor		
230_地域の一体感	0.239	1	190_地域との相性	0.26	3→1
470_寛容性がある	0.227	2	210_地域内の社会関係資本	0.24	6→2
190_地域との相性	0.225	3	470_寛容性がある	0.199	2→3
450_自然を感じる	0.191	4	450_自然を感じる	0.196	4→4
170_健康状態	0.183	5	460_歩ける	0.19	10→5
210_地域内の社会関係資本	0.173	6	240_異質性・多様性への寛容さ	0.17	ランク外→6
440_街を感じる	0.161	7	230_地域の一体感	0.143	1→7
430_食文化が豊か	0.144	8	170_健康状態	0.122	5→8
180_過干渉と不寛容	0.137	9	1A0_地域行政への信頼	0.093	ランク外→9
460_歩ける	0.123	10	260_多世代共創	0.078	ランク外→10

幸福度向上ストーリーの作成



因果分析からキーファクターを抽出し、幸福度向上に関するストーリーを作成

幸福度に効果の高い項目

キーファクター

街の風景

まちを感じる

心地よい風

公園、水辺、緑、水

美しい青空／朝焼け・夕焼け

空気

自然を感じる

年功序列

LGBTQ

ルール・風習

寛容性

「子育て世帯のまち」の幸せ向上ストーリー

- A) まちの賑わいや自然を味わえるまちで
心と体の健康を維持
- B) 日常生活で地域の一体感を感じ
居心地のよさを感じる
- C) 子育てへの理解がある寛容さや
若者・女性がチャレンジできる環境

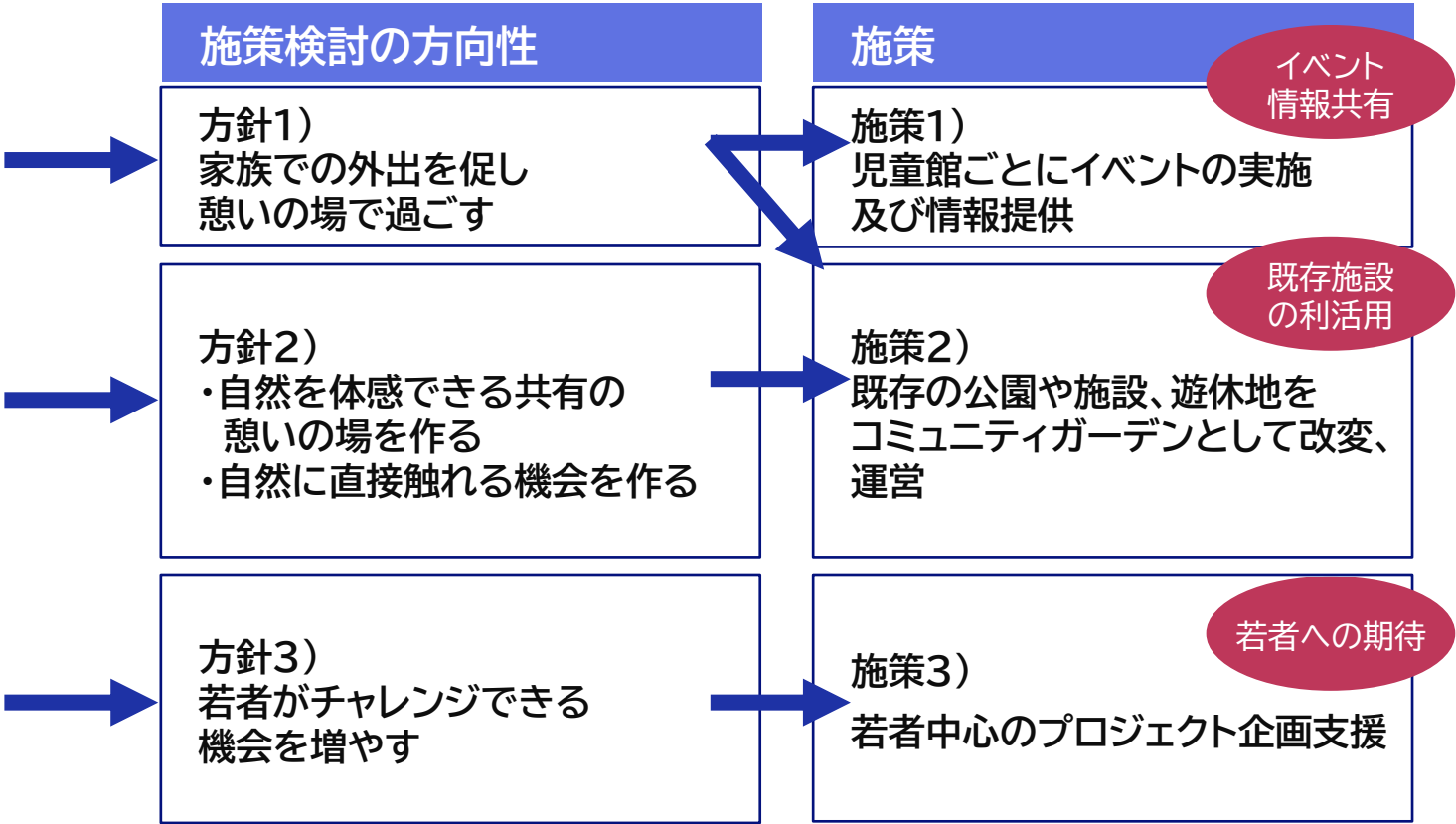
施策立案



幸福度向上ストーリーから施策検討の方向性を考え、3つの施策をそれぞれ立案した

「子育て世帯のまち」の幸せ向上ストーリー

- A) まちの賑わいや自然を味わえるまちで心と体の健康を維持
- B) 日常生活で地域の一体感を感じ居心地のよさを感じる
- C) 子育てへの理解がある寛容さや若者・女性がチャレンジできる環境



ロジックモデル作成

1

幸福度の要因
抽出

2

まちの比較

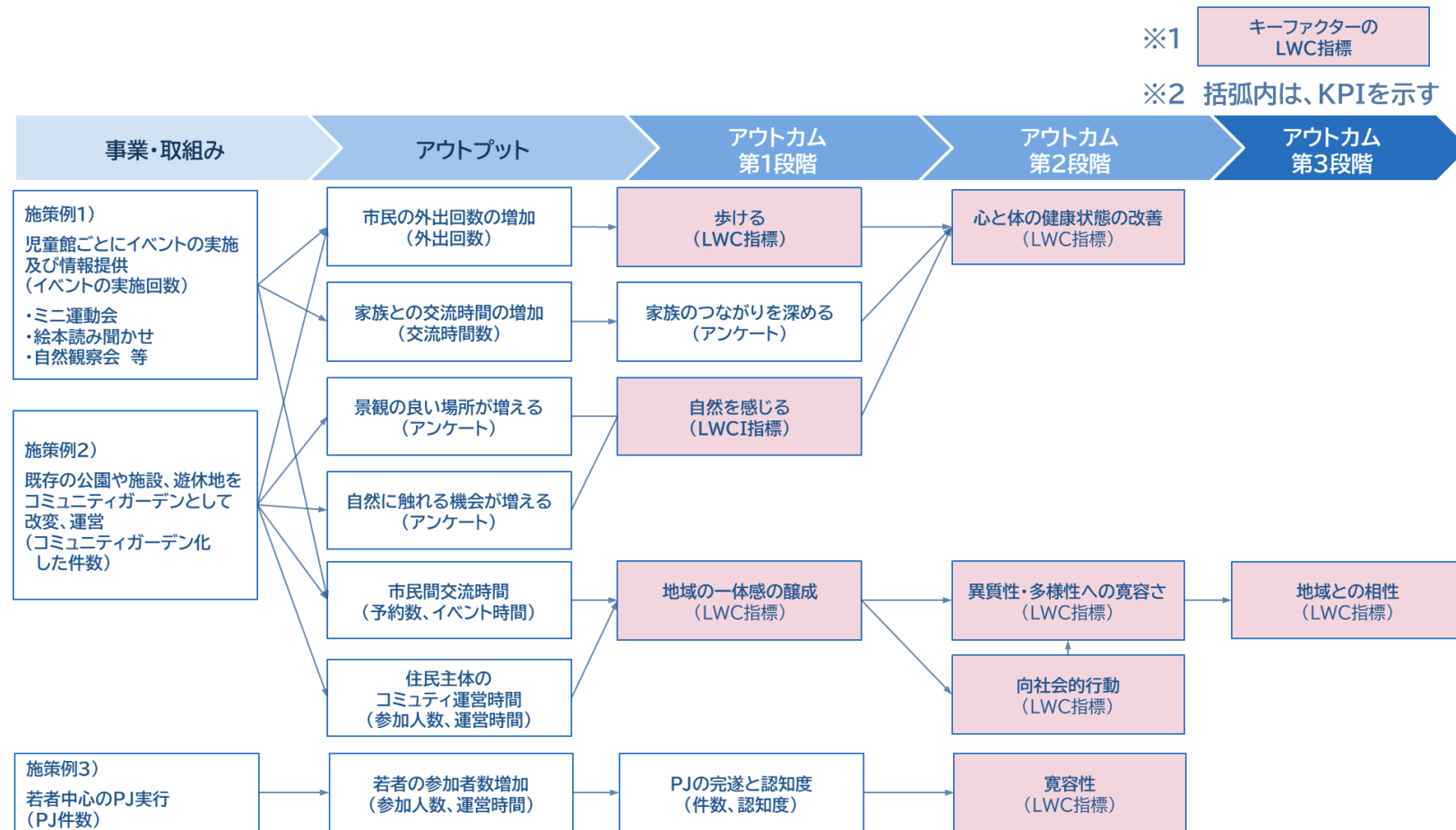
3

幸福度向上
ストーリー検討

4

施策立案
ロジックモデル
作成

因果分析によって関係性が検証された因子/設問をアウトカムに設定し、各施策のロジックモデルをデータ分析結果に基づき作成する



\Orchestrating a brighter world

NEC